

平成28年度に実施した三重県計画事業の目標達成状況一覧表(医療分+介護分)

○:目標を達成したもの、△:概ね達成したもの・複数ある目標のうち一部を達成したもの、×:目標を達成できなかったもの、-:繰越したものの

	事業名	事業の区分	区域名	事業の目標	事業の達成状況	目標達成状況	備考
1	地域圏統合型医療情報データベース構築事業	①	桑員地域・三河地域・鈴鹿地域・津地域・伊賀地域・松阪地域・伊勢志摩地域・東紀州地域	医療情報を収集する医療機関を平成28年度に新たに1か所拡大する(計9医療機関)	新たな参加医療機関の医療情報の確認等に不測の時間を要したため、平成29年度に事業繰越を行った。	-	H29年度に事業繰越を行ったため
2	地域生活支援施設整備事業	①	桑員地域・三河地域・鈴鹿地域・津地域・伊賀地域・松阪地域・伊勢志摩地域・東紀州地域	1病院を改修し、デイケア施設を整備する。	1病院を改修し、デイケア施設を整備した。	○	
3	がん診療体制整備事業	①	桑員地域・三河地域・鈴鹿地域・津地域・伊賀地域・松阪地域・伊勢志摩地域・東紀州地域	県内のがん診療に関わる施設・設備の整備を行う医療機関を3か所以上確保する。	平成28年度は、県内のがん診療に関わる施設・設備の整備を4ヶ所の医療機関で実施した。	○	
4	回復期病棟整備事業	①	桑員地域・三河地域・鈴鹿地域・津地域・伊賀地域・松阪地域・伊勢志摩地域・東紀州地域	回復期リハビリテーションにかかる施設・設備の整備を行う医療機関を4か所以上確保する。	4か所の医療機関が当事業による整備を検討していたが、結果として施設・設備整備を行った医療機関が1か所、平成29年度まで工期延長した医療機関が1か所であった。	×	昨年度に策定した地域医療構想に基づき、不足する回復期病床への転換について、今後も働きかけを行っていくことが必要。
5	地域医療構想の達成に向けた病床機能の分化・連携に対応する医師育成支援事業	①	桑員地域・三河地域・鈴鹿地域・津地域・伊賀地域・松阪地域・伊勢志摩地域・東紀州地域	回復期病床に転換した医療機関において回復期機能および地域医療、地域包括ケアを担う医師数を50人以上にする。	回復期病床に転換した医療機関において回復期機能および地域医療、地域包括ケアを担う医師数は40人となった。	×	引き続き回復期機能および地域医療、地域包括ケアを担う医師確保のための支援を行っていききたい。
6	在宅医療体制整備推進事業	②	桑員地域・三河地域・鈴鹿地域・津地域・伊賀地域・松阪地域・伊勢志摩地域・東紀州地域	補助事業を活用し在宅医療体制の整備に取り組んだ医師会数3か所(平成27年度実績)を5か所にする。	在宅医療体制の整備に取り組む4医師会に補助を行った。	×	引き続き補助事業を活用していただけるよう働きかけを行っていききたい。
7	医療的ケアを必要とする障がい児・者の受入体制整備事業	②	桑員地域・三河地域・鈴鹿地域・津地域・伊賀地域・松阪地域・伊勢志摩地域・東紀州地域	医療的ケアを必要とする障がい児・者の緊急時の受入に対応するための施設数(現状値11か所)を12か所にする。	医療的ケアを必要とする障がい児・者の緊急時の受入に対応するための施設数:13か所	○	
8	小児等在宅医療連携拠点事業	②	桑員地域・三河地域・鈴鹿地域・津地域・伊賀地域・松阪地域・伊勢志摩地域・東紀州地域	医療的ケアが必要な小児が在宅で安心して生活ができるよう支援体制を整備するための多職種による検討会を開催する市町数2か所(平成27年度実績)を4か所にする。	2市において多職種による検討会が開催された。	×	計画どおり4ヶ所で実施できるよう、働きかけを行っていききたい。
9	小児在宅医療・福祉連携事業	②	桑員地域・三河地域・鈴鹿地域・津地域・伊賀地域・松阪地域・伊勢志摩地域・東紀州地域	地域の医療的ケアを必要とする重症児に対するレスパイト・短期入所事業の機能拡充を図り、新たな利用者(実人数)を6人以上にする。	レスパイト・短期入所事業の新たな利用者が5人あった。	△	利用人数は目標に達しなかったが、週当たりの利用児の枠数を増やすなど、受け入れ体制の充実を図った。
10	在宅医療推進協議会の運営事業	②	桑員地域・三河地域・鈴鹿地域・津地域・伊賀地域・松阪地域・伊勢志摩地域・東紀州地域	懇話会の開催回数2回以上を確保する。	懇話会を3回開催した。	○	
11	在宅医療普及啓発事業	②	桑員地域・三河地域・鈴鹿地域・津地域・伊賀地域・松阪地域・伊勢志摩地域・東紀州地域	普及啓発事業に取り組む医師会数13か所を14か所にする。	13郡市医師会において、普及啓発事業に取り組んだ。	×	14郡市医師会で取り組んでいただけるよう、引き続き働きかけを行っていききたい。
12	かかりつけ医機能推進事業	②	桑員地域・三河地域・鈴鹿地域・津地域・伊賀地域・松阪地域・伊勢志摩地域・東紀州地域	タウンミーティングの参加者数延べ300人以上を確保する。	タウンミーティングを5回開催し、参加者数は延べ169人であった。	×	タウンミーティングの開催周知はしていたものの、目標達成には至らなかった。
13	在宅医療推進のための看護師研修事業	②	桑員地域・三河地域・鈴鹿地域・津地域・伊賀地域・松阪地域・伊勢志摩地域・東紀州地域	訪問看護事業所および医療機関の看護師を対象に研修会を実施し、研修参加者50人以上を確保する。	研修参加者は、延べ152人であった。	○	
14	訪問看護人材確保事業	②	桑員地域・三河地域・鈴鹿地域・津地域・伊賀地域・松阪地域・伊勢志摩地域・東紀州地域	訪問看護休止事業所数8か所を維持する。	訪問看護休止事業所数9か所(1か所増加)。	×	休止事業所は1か所増加したが、居宅介護サービス受給者数のうち、訪問看護受給者数の割合は8.3%から8.8%へ増加した。
15	認知症ケアの医療介護連携体制構築事業	②	桑員地域・三河地域・鈴鹿地域・津地域・伊賀地域・松阪地域・伊勢志摩地域・東紀州地域	「脳の健康みえる手帳」紹介先医療機関数を45施設にする。	「脳の健康みえる手帳」紹介先医療機関数は46施設となった。	○	

平成28年度に実施した三重県計画事業の目標達成状況一覧表(医療分+介護分)

○: 目標を達成したもの、△: 概ね達成したもの・複数ある目標のうち一部を達成したもの、×: 目標を達成できなかったもの、-: 繰越したものの

事業名	事業の区分	区域名	事業の目標	事業の達成状況	目標達成状況	備考
16 認知症ケアに携わる人材育成のための研修事業	②	桑員地域・三泗地域・鈴亀地域・津地域・伊賀地域・松阪地域・伊勢志摩地域・東紀州地域	研修会の参加人数100人以上を確保する。	研修会の参加人数は21名であった。	×	当初年間を通し複数回の研修実施を予定していたが、1回のみの実施となった。
17 精神疾患患者の退院及び地域定着支援のための基盤整備事業	②	桑員地域・三泗地域・鈴亀地域・津地域・伊賀地域・松阪地域・伊勢志摩地域・東紀州地域	訪問看護師を対象とした研修会を開催し、受講者70人以上を確保する。 連携体制づくりの検討会を、訪問看護ステーション各支部単位で1回以上開催する。	研修会と検討会を同時開催とし、前支部で各1回(8か所、223名)実施した。	○	
18 精神障がい者アウトリーチ体制構築事業	②	桑員地域・三泗地域・鈴亀地域・津地域・伊賀地域・松阪地域・伊勢志摩地域・東紀州地域	多職種チームを精神科救急システム2ブロック(北部・中南部)にそれぞれ1チーム設置する。	北部ブロック・中南部ブロックに各1チーム設置。	○	
19 円滑な在宅復帰のための地域リハビリテーション推進事業	②	桑員地域・三泗地域・鈴亀地域・津地域・伊賀地域・松阪地域・伊勢志摩地域・東紀州地域	研修を2回実施し、参加者数各80人以上を確保する。	研修を2回実施し、参加者数は第1回が85人、第2回が90人であり、目標値を達成した。	○	
20 医療的ケア拠点構築事業	②	桑員地域・三泗地域・鈴亀地域・津地域・伊賀地域・松阪地域・伊勢志摩地域・東紀州地域	医療的ケアを必要とする障がい児・者の在宅生活における支援の拠点となる施設数(現状値0か所)を1か所にする。	支援の拠点となる施設数: 1か所増加	○	
21 病院従事者に対する「老健機能」理解促進のための研修事業	②	桑員地域・三泗地域・鈴亀地域・津地域・伊賀地域・松阪地域・伊勢志摩地域・東紀州地域	6会場合計300人以上の参加を確保する。	6会場合計319名参加。(目標値達成)	○	
22 在宅歯科医療連携室整備事業	②	桑員地域・三泗地域・鈴亀地域・津地域・伊賀地域・松阪地域・伊勢志摩地域・東紀州地域	研修会受講者数153人(H28.1)を169人(H29.3)にする。	平成28年度における医科歯科連携推進人材育成研修会に2回で延べ260人が受講した。	○	
23 地域口腔ケアステーション機能充実事業	②	桑員地域・三泗地域・鈴亀地域・津地域・伊賀地域・松阪地域・伊勢志摩地域・東紀州地域	地域口腔ケアステーション数7か所(H28.1)を9か所(H29.3)にする。	地域口腔ケアステーション数は8か所(H29.3)に設置された。	×	地域口腔ケアステーションを新たに1か所設置できたが、目標値には及ばなかった。目標達成に向けて、引き続き働きかけを行っていきたい。
24 在宅歯科医療体制充実事業	②	桑員地域・三泗地域・鈴亀地域・津地域・伊賀地域・松阪地域・伊勢志摩地域・東紀州地域	在宅療養支援歯科診療所指定および在宅歯科衛生士養成研修会受講者数140人(H28.1)を155人(H29.3)にする。	在宅療養支援歯科診療所数116機関(H29.3) 在宅歯科衛生士養成研修会受講者数220人(H29.3)	○	
25 居宅療養管理指導等に取り組む薬局研修事業	②	桑員地域・三泗地域・鈴亀地域・津地域・伊賀地域・松阪地域・伊勢志摩地域・東紀州地域	在宅薬剤訪問管理指導未経験薬剤師の実地研修履修者数を10人以上にする。	訪問薬剤管理指導について経験のある薬剤師が研修を行い、研修履修者数が13人となった。	○	
26 医療材料等供給拠点薬局整備事業	②	桑員地域・三泗地域・鈴亀地域・津地域・伊賀地域・松阪地域・伊勢志摩地域・東紀州地域	無菌調剤処理・抗がん剤調製研修の履修者数を40人以上にする。	無菌調剤処理・抗がん剤調製研修履修者数は188名となった。	○	
27 地域医療支援センター運営事業	④	桑員地域・三泗地域・鈴亀地域・津地域・伊賀地域・松阪地域・伊勢志摩地域・東紀州地域	県内の病院で後期臨床研修を受ける医師数211人(現状値)を218人(平成28年度)にする。	県内の病院で後期臨床研修を受ける医師数211人(現状値)は219人(平成28年度)となった。	○	三重専門医研修プログラムの募集を行うことにより、医師確保が効率的に行われた。
28 地域医療支援センター運営事業(三重県専門医研修医研修資金貸与制度)	④	桑員地域・三泗地域・鈴亀地域・津地域・伊賀地域・松阪地域・伊勢志摩地域・東紀州地域	県内の病院で後期臨床研修を受ける医師数211人(現状値)を218人(平成28年度)にする。	県内の病院で後期臨床研修を受ける医師数211人(現状値)は219人(平成28年度)となった。	○	研修医研修資金を貸与し、その後三重県地域医療支援センターの後期臨床研修プログラムに参加してもらうことで、キャリア支援と医師確保を一体的に行うことができた。
29 医師派遣等推進事業(パディホスピタル派遣補助)	④	桑員地域・三泗地域・鈴亀地域・津地域・伊賀地域・松阪地域・伊勢志摩地域・東紀州地域	パディホスピタル派遣を利用した医師派遣数を6名以上にする。 パディホスピタル派遣の実施月数12か月を維持する。	パディホスピタル派遣を利用した、平成28年度の医師派遣数実績は7名、派遣実施月数は12ヶ月となった。	○	
30 初期臨床研修制度における客観的到達目標の量的質的達成度管理を目的とした全県的な評価法の標準化に関する取組と指導医能力開発・キャリアアップ支援に関するモデル事業	④	桑員地域・三泗地域・鈴亀地域・津地域・伊賀地域・松阪地域・伊勢志摩地域・東紀州地域	県内の病院で初期臨床研修を受ける医師のマッチング数を125人以上にする。(平成27年度実績111人)	平成28年度事業によるマッチング実績は、105人となり平成27年度実績を下回る結果となった。	×	医療機関への流出と考えている。新専門医制度を踏まえた、キャリア形成支援について、関係機関と連携しながら、進めて行く。
31 地域医療対策部会の調整経費	④	桑員地域・三泗地域・鈴亀地域・津地域・伊賀地域・松阪地域・伊勢志摩地域・東紀州地域	地域医療対策部会の開催回数2回以上を確保する。	平成28年度は地域医療対策部会を1回開催した。	△	専門医制度や新たな地域医療対策について、部会による意見を徴収し、検討していく。

平成28年度に実施した三重県計画事業の目標達成状況一覧表(医療分+介護分)

○:目標を達成したもの、△:概ね達成したもの・複数ある目標のうち一部を達成したもの、×:目標を達成できなかったもの、-:繰越したものの

事業名	事業の区分	区域名	事業の目標	事業の達成状況	目標達成状況	備考
32 産科医等確保支援事業	④	桑員地域・三泗地域・鈴亀地域・津地域・伊賀地域・松阪地域・伊勢志摩地域・東紀州地域	産科医等の分娩取扱い件数を13,500件以上にする。	平成28年度、本事業の支援により、33医療機関に対する支援を行い、支援した医療機関の累計で13,063件の分娩件数となった。	△	本事業による支援について、周知を行ったうえで事業の拡充、取扱件数の拡充を図る。
33 産科医等育成支援事業	④	桑員地域・三泗地域・鈴亀地域・津地域・伊賀地域・松阪地域・伊勢志摩地域・東紀州地域	産科専攻医への処遇改善支援医療機関数を1か所以上にする。	産科専攻医への処遇改善支援する医療機関を1か所以上にした。	○	
34 新生児医療担当医確保支援事業	④	桑員地域・三泗地域・鈴亀地域・津地域・伊賀地域・松阪地域・伊勢志摩地域・東紀州地域	対象となる新生児医療業務件数を460件以上にする。	本事業により、2医療機関に対し支援を行い、支援を受けた医療機関の平成28年度の新生児医療業務件数は520件となった。	○	
35 救急医療人材確保支援事業	④	桑員地域・三泗地域・鈴亀地域・津地域・伊賀地域・松阪地域・伊勢志摩地域・東紀州地域	非常勤医師を確保し、病院群輪番制等により救急対応した二次救急医療機関の対応延べ日数1,702日(H27)を1,800日にする。	非常勤医師を確保し、病院群輪番制等により救急対応した二次救急医療機関の対応延べ日数は1,740日であった。	△	引き続き二次救急医療機関への働きかけを行っていききたい。
36 医師不足地域の医療機関への医師派遣体制構築事業	④	伊賀地域	当該事業により常勤を含む2人以上の医師の派遣を受ける。	当該事業により常勤医師1名、非常勤医師4名の派遣を受けた。	○	名張市と関西医科大学の寄附講座の設置協定により、医師の派遣を受けることができた。
37 三重県プライマリ・ケアセンター整備事業	④	桑員地域・三泗地域・鈴亀地域・津地域・伊賀地域・松阪地域・伊勢志摩地域・東紀州地域	医学生・看護学生をはじめとした医療従事者等をめざす学生(30人/年)および県内で勤務する医療従事者等(5人/年)の教育・育成を実施する。	学生の教育・育成 27人 医療従事者等の教育・育成 0人	×	平成28年10月1日に開設となったため、期間的なものや体制準備のうでで目標達成が困難であった。
38 新専門医研修における総合診療医の広域育成拠点整備事業	④	桑員地域・三泗地域・鈴亀地域・津地域・伊賀地域・松阪地域・伊勢志摩地域・東紀州地域	育成拠点施設を利用する総合診療医を12名以上確保する。	大学から離れた医療施設2拠点において、テレビ会議システムを整備する等の経費補助を行った。	×	1拠点施設あたり2名程度の育成を目標としており、年間3拠点を目標としているが、予算上の制約もあり2拠所にとどまった。
39 小児救急地域医師研修事業	④	桑員地域・三泗地域・鈴亀地域・津地域・伊賀地域・松阪地域・伊勢志摩地域・東紀州地域	小児初期救急医療研修を受講した医師数160人を170人にする。	小児初期救急医療研修を2地域で計5日実施し、160人が受講した。	×	開催地域はH27年度から1地域増えたが、受講者数は目標に達しなかった。
40 女性医師等就労支援事業(子育て医師等復帰支援事業)	④	桑員地域・三泗地域・鈴亀地域・津地域・伊賀地域・松阪地域・伊勢志摩地域・東紀州地域	子育て医師等の復帰支援に取り組む医療機関数を8か所以上にする。	子育て医師等の復帰支援に取り組む医療機関数は7か所であった。	△	1医療機関から事情変更による取消申請があったため、目標達成に至らなかった。
41 新人看護職員研修事業補助金	④	桑員地域・三泗地域・鈴亀地域・津地域・伊賀地域・松阪地域・伊勢志摩地域・東紀州地域	新人看護職員研修補助により、年間600人以上の参加者数を確保する。	新人看護職員研修補助により、年間617人の参加者数を確保した。	○	新人入職先に研修案内を送付したこと、自施設で研修を実施している施設の新人職員も補完的に受講したこと等により目標値を達成した。
42 新人看護職員研修事業	④	桑員地域・三泗地域・鈴亀地域・津地域・伊賀地域・松阪地域・伊勢志摩地域・東紀州地域	多施設合同研修に参加した(延べ)人数1,064人以上を確保する。	多施設合同研修に参加した人数は(延べ)1,100人であった。	○	
43 保健師助産師看護師実習指導者講習会事業	④	桑員地域・三泗地域・鈴亀地域・津地域・伊賀地域・松阪地域・伊勢志摩地域・東紀州地域	実習指導者講習会の受講者数60人以上を確保する。 特定分野における実習指導者講習会の受講者数20人以上を確保する。	実習指導者講習会の受講者数は60人であった。 特定分野における実習指導者講習会の受講者数は17人であった。	△	特定分野については、対象が小規模施設のため、参加がしにくく、目標に届かなかった。
44 がん医療水準均てん化の推進に向けた看護職員資質向上対策事業	④	桑員地域・三泗地域・鈴亀地域・津地域・伊賀地域・松阪地域・伊勢志摩地域・東紀州地域	研修受講者数9人以上を確保する。	研修受講者数は11であった。	○	
45 潜在看護職員復職研修事業	④	桑員地域・三泗地域・鈴亀地域・津地域・伊賀地域・松阪地域・伊勢志摩地域・東紀州地域	潜在看護職員を対象とした研修会を3地域で開催し、研修参加者数30人以上を確保する。	3地域で研修会を開催し、研修参加者数は31名であった。	○	
46 中堅看護職員実務研修事業(認知症)	④	桑員地域・三泗地域・鈴亀地域・津地域・伊賀地域・松阪地域・伊勢志摩地域・東紀州地域	年2回研修を実施し、各回40人以上の受講生を確保する。	年1回(6日間)研修会を開催し、82人以上が受講した。	△	平成29年度は別事業のなかで実施
47 助産師活用推進事業	④	桑員地域・三泗地域・鈴亀地域・津地域・伊賀地域・松阪地域・伊勢志摩地域・東紀州地域	中堅者・指導者研修受講者数40人程度を確保する。	受講者数は中堅者研修(延べ)59人、指導者研修(延べ)22人であった。	△	平成24年度から実施しており、指導者研修対象者のうち未受講者が少なくなっているため、次年度は指導者研修を中止し、中堅者研修のみ継続。

平成28年度に実施した三重県計画事業の目標達成状況一覧表(医療分+介護分)

○:目標を達成したもの、△:概ね達成したもの・複数ある目標のうち一部を達成したもの、×:目標を達成できなかったもの、-:繰越したものの

事業名	事業の区分	区域名	事業の目標	事業の達成状況	目標達成状況	備考
48 助産実践能力向上研修事業	④	桑員地域・三泗地域・鈴亀地域・津地域・伊賀地域・松阪地域・伊勢志摩地域・東紀州地域	研修参加者数30人以上を確保する。	研修参加者数111人(助産師50人、看護師21人、医師27人、学生11人、県職員2人)	○	新規事業だが、産婦人科医会等から周知を図り、目標数を大幅に上回る参加者を確保できた。
49 看護教員継続研修事業	④	桑員地域・三泗地域・鈴亀地域・津地域・伊賀地域・松阪地域・伊勢志摩地域・東紀州地域	看護教員継続研修参加者数延べ100名以上を確保する。	研修会を5回開催し、参加者数は延べ160人であった。	○	
50 CNA(認定看護管理者)フォローアップ事業	④	桑員地域・三泗地域・鈴亀地域・津地域・伊賀地域・松阪地域・伊勢志摩地域・東紀州地域	CNA(認定看護管理者)フォローアップ研修会参加者数延べ100人以上を確保する。	研修会を5回開催し、参加者数は延べ468人であった。	○	
51 看護職のWLB推進事業	④	桑員地域・三泗地域・鈴亀地域・津地域・伊賀地域・松阪地域・伊勢志摩地域・東紀州地域	勤務環境改善に取り組む医療機関を対象に、アドバイザーが年4回以上直接相談を行う。	アドバイザーを5施設に派遣した。	○	
52 看護師等養成所運営費補助金	④	桑員地域・三泗地域・鈴亀地域・津地域・伊賀地域・松阪地域・伊勢志摩地域・東紀州地域	看護師等養成所12施設に補助をする。	看護師等養成所12施設に対して運営に必要な経費補助を行った。	○	看護師等養成所12施設に対し運営に必要な経費補助を行うことができた。
53 看護師等養成所実習施設確保推進事業	④	桑員地域・三泗地域・鈴亀地域・津地域・伊賀地域・松阪地域・伊勢志摩地域・東紀州地域	母性看護および小児看護、助産の実習受入施設数11か所以上を確保する。	母性および小児看護実習受入医療機関は9か所、助産実習受入医療機関は5か所であった。	○	
54 看護職のリーダー養成事業	④	桑員地域・三泗地域・鈴亀地域・津地域・伊賀地域・松阪地域・伊勢志摩地域・東紀州地域	海外短期研修に6人以上派遣する。	海外派遣研修に4名派遣した。	△	募集したものの応募者は4名にとどまった。
55 看護師等修学資金貸与事業	④	桑員地域・三泗地域・鈴亀地域・津地域・伊賀地域・松阪地域・伊勢志摩地域・東紀州地域	看護系大学在学学生10人に対し、新規貸与を行う。	看護系大学在学学生11人に対し、新規貸与を行った。	○	予算の範囲内で、県内の看護職員確保のための修学資金貸与事業を行うことができた。
56 看護職員確保定着支援員の職場巡回訪問事業	④	桑員地域・三泗地域・鈴亀地域・津地域・伊賀地域・松阪地域・伊勢志摩地域・東紀州地域	看護職員の不足が著しい地域の施設(医療機関および福祉関連施設)訪問数24か所以上を確保する。	医療機関の訪問数は17か所であった。介護老人保健施設の訪問数は12か所であった。	○	
57 看護職員確保拠点強化事業	④	桑員地域・三泗地域・鈴亀地域・津地域・伊賀地域・松阪地域・伊勢志摩地域・東紀州地域	免許保持者届出制度登録者数(ナースバンク登録者含む)1,000人以上を確保する。	免許保持者届出制度登録者数は638人であった。	×	医療機関への周知をより進めていく必要がある。
58 病院・薬局における薬剤師の確保支援事業	④	桑員地域・三泗地域・鈴亀地域・津地域・伊賀地域・松阪地域・伊勢志摩地域・東紀州地域	未就業・他業種からの転職薬剤師のための支援研修会の参加者数を15人以上にする。	未就業・他業種からの転職薬剤師のための支援研修会の参加者数は22名となった。	○	
59 チーム医療推進のための多職種対象吸引研修事業	④	桑員地域・三泗地域・鈴亀地域・津地域・伊賀地域・松阪地域・伊勢志摩地域・東紀州地域	研修を2回実施し、参加者数延べ80人以上を確保する。	研修を2回実施し、参加者数延べ97人となり、目標値を達成した。	○	
60 歯科技工士確保対策・資質向上事業	④	桑員地域・三泗地域・鈴亀地域・津地域・伊賀地域・松阪地域・伊勢志摩地域・東紀州地域	歯科技工技術安全研修を10回開催する。	歯科技工技術安全研修を10回開催した。	○	
61 医療勤務環境改善支援センター事業	④	桑員地域・三泗地域・鈴亀地域・津地域・伊賀地域・松阪地域・伊勢志摩地域・東紀州地域	医療勤務環境改善セミナーの参加者数を延べ100人以上にする。	医療勤務環境改善セミナーの参加者数は延べ255人であった。	○	
62 病院内保育所運営支援事業	④	桑員地域・三泗地域・鈴亀地域・津地域・伊賀地域・松阪地域・伊勢志摩地域・東紀州地域	病院内保育所の運営を通じて、看護職員等医療従事者の離職防止等に取り組む医療機関数26か所以上を確保する。	25医療機関に対して補助を行うとともに、24時間保育を行う9施設、病児等保育を行う1施設、児童保育を行う3施設、休日保育を行う14施設に対して加算補助を行った。	△	平成27年度から申請医療機関が1ヶ所減ったため、目標達成に至らなかった。
63 救急患者搬送にかかる情報共有システム支援事業	④	桑員地域・三泗地域・鈴亀地域・津地域・伊賀地域・松阪地域・伊勢志摩地域・東紀州地域	ICTを活用した救急患者搬送情報共有システムを運用する医療機関数13か所を14か所にする。	ICTを活用した救急患者搬送情報共有システムを運用する医療機関数は、16か所となっている。	○	
64 小児救急医療支援事業	④	桑員地域・三泗地域・鈴亀地域・津地域・伊賀地域・松阪地域・伊勢志摩地域・東紀州地域	常勤医師を確保し、病院群輪番制等により小児救急に対応した二次救急医療機関の対応延べ日数1,214日以上を確保する。	常勤医師を確保し、病院群輪番制等により1,189日小児救急に対応した。	×	引き続き二次救急医療機関の小児救急対応日数が増えるよう働きかけを行ってきたい。
65 小児救急医療拠点病院運営補助金	④	桑員地域・三泗地域・鈴亀地域・津地域・伊賀地域・松阪地域・伊勢志摩地域・東紀州地域	小児救急診療体制3人(医師1人、その他2人)以上を確保する。	小児救急診療体制3人(医師1人、その他2人)を確保した。	○	
66 小児救急電話相談事業	④	桑員地域・三泗地域・鈴亀地域・津地域・伊賀地域・松阪地域・伊勢志摩地域・東紀州地域	電話相談件数9,914件以上にする。	電話相談件数は10,462件であった。	○	

平成28年度に実施した三重県計画事業の目標達成状況一覧表(医療分+介護分)

○:目標を達成したもの、△:概ね達成したもの・複数ある目標のうち一部を達成したもの、×:目標を達成できなかったもの、-:繰越したもの

事業名	事業の区分	区域名	事業の目標	事業の達成状況	目標達成状況	備考
67	医療安全体制整備事業	④ 桑員地域・三泗地域・鈴亀地域・津地域・伊賀地域・松阪地域・伊勢志摩地域・東紀州地域	補助金を活用して医療安全対策に取り組む医療機関数5施設/年を確保する。	平成28年度は医療機関5施設が補助金を活用して医療安全対策に取り組んだ。	○	
68	看護師宿舎施設整備事業	④ 桑員地域・三泗地域・鈴亀地域・津地域・伊賀地域・松阪地域・伊勢志摩地域・東紀州地域	離職防止対策の一環として、看護師宿舎の個室整備を通じて、看護職員の定着促進に取り組む医療機関を1施設以上確保する。	1施設に対して看護師宿舎施設の整備に要する経費の補助を行った。	○	
69	三重県介護サービス施設・設備整備推進事業費	③ 桑員地域・三泗地域・鈴亀地域・津地域・伊賀地域・松阪地域・伊勢志摩地域・東紀州地域	別添「資料5」のとおり	別添「資料5」のとおり	△	
70	介護人材確保対策連携強化事業	⑤ 桑員地域・三泗地域・鈴亀地域・津地域・伊賀地域・松阪地域・伊勢志摩地域・東紀州地域	介護従事者の確保・定着に関する取組等を検討する協議会の開催数を平成28年度は3回とする。	平成28年度は、介護従事者の確保・定着に関する取組を検討する協議会を3回開催した。	○	
71	福祉・介護の魅力発信事業	⑤ 桑員地域・三泗地域・鈴亀地域・津地域・伊賀地域・松阪地域・伊勢志摩地域・東紀州地域	県内の中学校・高等学校への訪問40校程度、セミナーの開催30回程度実施する。	県内の中学校・高等学校49校へ訪問し、セミナーの開催24回実施した。	△	目標の一部を達成した。
72	シニア世代介護職場終了支援事業	⑤ 桑員地域・三泗地域・鈴亀地域・津地域・伊賀地域・松阪地域・伊勢志摩地域・東紀州地域	研修を100人以上が受講する。	研修を117人が受講した。	○	
73	介護職員初任者研修資格取得支援事業	⑤ 桑員地域・三泗地域・鈴亀地域・津地域・伊賀地域・松阪地域・伊勢志摩地域・東紀州地域	研修受講者数を140名とする。 研修参加者のうち就職者数を110名とする。	研修を119人が受講し、82名が福祉・介護職場へ就職した。	△	概ね達成できた。
74	地域住民や学校の生徒に対する介護や介護の仕事の理解促進事業	⑤ 桑員地域・三泗地域・鈴亀地域・津地域・伊賀地域・松阪地域・伊勢志摩地域・東紀州地域	多様な年齢層それぞれに応じた介護の情報や魅力を発信することにより、安定的な参入の促進を図る。	平成28年度は、6団体が開催したイベント等を支援し、参加者数は合計2,966人であった。	○	
75	成年後見制度理解促進事業	⑤ 桑員地域・三泗地域・鈴亀地域・津地域・伊賀地域・松阪地域・伊勢志摩地域・東紀州地域	後見サポートセンターのパンフレットを1,500部配布する。(平成28年度) 200名程度が参加する市民向けシンポジウムを開催する。(平成28年度)	平成28年度は、市民後見制度促進利用促進のためのシンポジウムを1回開催し、113名が参加した。市民からの依頼に応じ、出前講座を2回開催した。	×	目標の半分程の参加者数となった。
76	高齢者「介護助手」育成事業	⑤ 桑員地域・三泗地域・鈴亀地域・津地域・伊賀地域・松阪地域・伊勢志摩地域・東紀州地域	研修への参加者を300名とする。	226名が参加した。	△	概ね達成できた。
77	老健看護の魅力とやりがい研修事業	⑤ 桑員地域・三泗地域・鈴亀地域・津地域・伊賀地域・松阪地域・伊勢志摩地域・東紀州地域	研修参加者が6会場で300名となる。	研修参加者は6会場で103名であった。(達成値34.3%)	×	研修の周知について効果的な方法を検討し、実施していく。
78	介護の理解促進を目的とした国際会議事業	⑤ 桑員地域・三泗地域・鈴亀地域・津地域・伊賀地域・松阪地域・伊勢志摩地域・東紀州地域	国内外から1,000人規模が参加する国際会議を開催する。	国内外から延べ900人が参加する国際会議を開催した。	△	概ね達成できた。
79	職場体験事業	⑤ 桑員地域・三泗地域・鈴亀地域・津地域・伊賀地域・松阪地域・伊勢志摩地域・東紀州地域	体験日数延べ852日とする。	体験日数延べ887日。	○	
80	地域シニアリーダー育成研修事業	⑤ 桑員地域・三泗地域・鈴亀地域・津地域・伊賀地域・松阪地域・伊勢志摩地域・東紀州地域	研修により育成する団体数を12団体とする。	平成28年度研修参加団体数:22団体 (平成26~28年度累計:55団体)	○	
81	介護福祉士養成課程に係る介護実習支援事業	⑤ 桑員地域・三泗地域・鈴亀地域・津地域・伊賀地域・松阪地域・伊勢志摩地域・東紀州地域	介護福祉士養成施設協議会と介護実習受入施設・事業所の連携のための研究会を5回程度開催し、実習における課題に対するマニュアル等を作成する。(平成28年度)	平成28年度は、介護職員の確保、職員育成による離職防止および介護実習とその指導にかかる統一見解をもつ研修の一助として研修マニュアルを作成した。	○	
82	介護未経験者に対する研修支援事業	⑤ 桑員地域・三泗地域・鈴亀地域・津地域・伊賀地域・松阪地域・伊勢志摩地域・東紀州地域	介護職員初任者研修等の受講者数を120名とする。	平成28年度は、初任段階の介護職員16名の介護職員初任者研修受講に対して支援を行った。	×	予定より受講者数が少なかった。
83	福祉・介護人材マッチング支援事業	⑤ 桑員地域・三泗地域・鈴亀地域・津地域・伊賀地域・松阪地域・伊勢志摩地域・東紀州地域	キャリア支援専門員の支援による介護分野への就職者数を220名/年とする。	平成27年度は、キャリア支援専門員の支援により介護分野に288名が就職した。	○	
84	高齢者「介護助手」就労マッチング事業	⑤ 桑員地域・三泗地域・鈴亀地域・津地域・伊賀地域・松阪地域・伊勢志摩地域・東紀州地域	介護分野への就職者数を60名/年とする。	平成28年度は、地域の元気な高齢者を対象としたマッチング面談会に125名が参加し、89名の就職につながった。	○	

平成28年度に実施した三重県計画事業の目標達成状況一覧表(医療分+介護分)

○:目標を達成したもの、△:概ね達成したもの・複数ある目標のうち一部を達成したもの、×:目標を達成できなかったもの、-:繰越したもの

事業名	事業の区分	区域名	事業の目標	事業の達成状況	目標達成状況	備考
85 介護支援専門員スーパーバイザー派遣事業	⑤	桑員地域・三河地域・鈴鹿地域・津地域・伊賀地域・松阪地域・伊勢志摩地域・東紀州地域	主任介護支援専門員をスーパーバイザーとして派遣する事業所数を30事業所/年とする。	平成28年度には15事業所に、スーパーバイザーを派遣した。	×	平成28年度は、目標達成できなかったが、事業に対するニーズがあるため引き続き実施。
86 小規模事業所等人材育成支援事業	⑤	桑員地域・三河地域・鈴鹿地域・津地域・伊賀地域・松阪地域・伊勢志摩地域・東紀州地域	人材の育成・定着等専門的な助言・指導を行うアドバイザーの派遣数を20回以上/年とする。 介護技術の向上等に関する研修講師の派遣数を50回以上/年とする。	平成27年度は、アドバイザーを16事業所に、研修講師を62事業所に派遣した。	△	目標の一部を達成した。
87 介護職員キャリアアップ研修支援事業	⑤	桑員地域・三河地域・鈴鹿地域・津地域・伊賀地域・松阪地域・伊勢志摩地域・東紀州地域	キャリアアップ研修の実施数を9回/年とする。 キャリアアップのための研修受講料を補助100名(平成28年度)	平成28年度は、キャリアアップ研修を31回実施した。 研修受講料の補助を119名に行った。	○	
88 喀痰吸引等研修事業	⑤	桑員地域・三河地域・鈴鹿地域・津地域・伊賀地域・松阪地域・伊勢志摩地域・東紀州地域	喀痰吸引等の研修(1号・2号研修)を受ける介護職員等の指導や評価のできる指導者の養成を100名/年とする。 喀痰吸引等を行うことができる介護職員の養成を90名/年とする。	平成28年度は、指導者研修(1号・2号研修)を69名が修了するとともに、喀痰吸引等を行うことができる介護職員(3号研修の基本研修修了者)を41名養成した。	△	目標には届かなかったが、喀痰吸引等研修に対するニーズはあるため、引き続き実施。
89 社会福祉研修センター事業費補助金	⑤	桑員地域・三河地域・鈴鹿地域・津地域・伊賀地域・松阪地域・伊勢志摩地域・東紀州地域	研修を160人が受講する。	研修を79人が受講した。	×	予定より受講者数が少なかった。
90 介護サービス提供事業者資質向上事業	⑤	桑員地域・三河地域・鈴鹿地域・津地域・伊賀地域・松阪地域・伊勢志摩地域・東紀州地域	研修を55回開催する。	研修を70回開催した。	○	
91 各種研修にかかる代替要員の確保対策事業	⑤	桑員地域・三河地域・鈴鹿地域・津地域・伊賀地域・松阪地域・伊勢志摩地域・東紀州地域	代替要員確保による研修受講件数を50件とする。	平成28年度は、8団体に補助し、研修等の受講件数は、48件であった。	○	概ね達成できた。
92 潜在的有資格者等再就業促進事業	⑤	桑員地域・三河地域・鈴鹿地域・津地域・伊賀地域・松阪地域・伊勢志摩地域・東紀州地域	研修参加者を100名とする。 研修参加者のうち就職者数を20名とする。	平成28年度は、54名が研修に参加し、13名が介護職場へ就職した。	△	目標に届かなかった。
93 認知症ケアに携わる人材の育成のための研修事業	⑤	桑員地域・三河地域・鈴鹿地域・津地域・伊賀地域・松阪地域・伊勢志摩地域・東紀州地域	① かかりつけ医認知症対応力向上研修を受講した医師数を443名から560名にする。 ② 認知症サポート医養成研修を受講した医師数を89名から112名にする。 ③ 認知症サポート医フォローアップ研修を受講した医師数を152名から200名にする。 ④ 病院勤務の医療従事者向け認知症対応力向上研修を受講した医師、看護師等の数を201名から400名にする。 ⑤ 認知症初期集中支援チーム設置市町数を1市町から23市町にする。 ⑥ 認知症地域支援推進員設置市町数を6市町から24市町にする。 ⑦ 認知症対応型サービス事業管理者研修を2回/年実施し、受講者数を各60名とする。 ⑧ 認知症対応型サービス事業開設者研修を1回/年実施し、受講者数を30名とする。 ⑨ 小規模多機能型サービス等計画作成担当者研修を1回/年実施し、受講者数を30名とする。 ⑩ 認知症介護指導者フォローアップ研修の受講者を1名/年とする。 ⑪ 認知症介護研修カリキュラム検討会を2回/年実施する。 ⑫ 歯科医師認知症対応力向上研修を受講した歯科医師を0名から200名とする。(平成28年度) ⑬ 薬剤師認知症対応力向上研修を受講した薬剤師を0名から200名とする。(平成28年度) ⑭ 看護職員認知症対応力向上研修を受講した看護師を0名から100名とする。(平成28年度)	① かかりつけ医認知症対応力向上研修を59名が受講し、修了者数は552名となった。 ② 認知症サポート医養成研修を24名が受講し、修了者数は131名となった。 ③ 認知症サポート医フォローアップ研修を109名が受講し、修了者数は283名となった。 ④ 病院勤務の医療従事者向け認知症対応力向上研修を42名が受講し、修了者数339名となった。 ⑤ 認知症初期集中支援チーム設置市町数が22市町となった。 ⑥ 認知症地域支援推進員設置市町数が22市町となった。 ⑦ 認知症対応型サービス事業管理者研修を2回実施し、73名が受講した。 ⑧ 認知症対応型サービス事業開設者研修を1回実施し、11名が受講した。 ⑨ 小規模多機能型サービス等計画作成担当者研修を1回実施し、受講者数を18名が受講した。 ⑩ 認知症介護指導者フォローアップ研修の受講者は1名であった。 ⑪ 認知症介護研修カリキュラム検討会を年2回実施した。 ⑫ 歯科医師認知症対応力向上研修を139名が受講した。 ⑬ 薬剤師認知症対応力向上研修を278名が受講した。 ⑭ 看護職員認知症対応力向上研修を92名が受講した。	△	国の制度上、県が実施することとなっているため、引き続き実施。
94 家族相談員養成事業	⑤	桑員地域・三河地域・鈴鹿地域・津地域・伊賀地域・松阪地域・伊勢志摩地域・東紀州地域	家族相談員養成者数を20名とする。	4名が家族相談員養成研修を受講し、受講者数は計11名となった。	△	目標には届かなかった。

平成28年度に実施した三重県計画事業の目標達成状況一覧表(医療分+介護分)

○: 目標を達成したもの、△: 概ね達成したもの・複数ある目標のうち一部を達成したもの、×: 目標を達成できなかったもの、-: 繰越したもの

事業名	事業の区分	区域名	事業の目標	事業の達成状況	目標達成状況	備考
95 地域包括ケアシステム構築人材養成研修	⑤	桑員地域・三泗地域・鈴亀地域・津地域・伊賀地域・松阪地域・伊勢志摩地域・東紀州地域	①研修会を(現状値:5回)を5回/年開催する。研修受講者数を265名とする。(平成28年度) ②研修受講者数0名を40名にする。 ③後見申立支援研修、親族後見人支援研修の受講者数を各50名とする。	① 研修会を5回開催し、受講者数は延べ241名であった。 ② 研修受講者数は39名であった。 ③ 後見申立支援研修の受講者は91名、親族後見人支援研修の受講者数は56名であった。	△	概ね達成できた。
96 地域包括支援センター機能強化事業(リハビリテーション情報センター事業)	⑤	桑員地域・三泗地域・鈴亀地域・津地域・伊賀地域・松阪地域・伊勢志摩地域・東紀州地域	ホームページ閲覧数2,000、外部依頼数50件、専門職登録者数140名(平成28年度)	ホームページ閲覧数4,182 外部相談27件 専門職登録者数338名	△	概ね達成できた。
97 地域包括支援センター機能強化推進事業	⑤	桑員地域・三泗地域・鈴亀地域・津地域・伊賀地域・松阪地域・伊勢志摩地域・東紀州地域	「地域ケア会議運営ハンドブック(仮称)」の作成部数を500部とする。	平成27年度から平成28年度までの2か年計画で、基本方針、具体的な事業骨子及び進め方について、学識者を含めた検討委員会を行い、実態調査報告結果を含めた内容のハンドブックを500部作成した。	○	
98 地域ケア会議活動支援アドバイザー派遣事業	⑤	桑員地域・三泗地域・鈴亀地域・津地域・伊賀地域・松阪地域・伊勢志摩地域・東紀州地域	地域ケア会議活動支援アドバイザー派遣数を19回(平成25年度から27年度平均件数)から25回/年にする。	平成28年度は、地域ケア会議活動支援アドバイザー派遣数は13回であった。	×	目標達成のため、事業の周知を行っていく。
99 生活支援コーディネーター養成研修事業	⑤	桑員地域・三泗地域・鈴亀地域・津地域・伊賀地域・松阪地域・伊勢志摩地域・東紀州地域	生活支援コーディネーター養成研修を年2回開催する。(全体研修1回、フォローアップ研修1回)	生活支援コーディネーター養成研修の受講者)128名	○	生活支援コーディネーターの養成は、県の役割であるため、引き続き実施。
100 権利擁護人材育成事業	⑤	桑員地域・三泗地域・鈴亀地域・津地域・伊賀地域・松阪地域・伊勢志摩地域・東紀州地域	福祉後見サポートセンター運営委員会を開催する。市民後見人養成講座を実施する。	福祉後見サポートセンター運営委員会を4回開催した。市民後見人養成研修を実施し、28名が修了した。	○	
101 リハビリテーション専門職を対象とした人材育成研修	⑤	桑員地域・三泗地域・鈴亀地域・津地域・伊賀地域・松阪地域・伊勢志摩地域・東紀州地域	地域包括ケアおよび介護予防の推進リーダー研修の受講者数を平成27年度200名、平成28年度250名とする。 在宅リハビリテーション総合研修の受講者数を平成28年度130名とする。 摂食・嚥下研修を実施し、受講者数を平成28年度60名とする。	地域包括ケアおよび介護予防の推進リーダー研修受講者数233名 在宅リハビリテーション総合研修受講者数155名 摂食・嚥下研修受講者数60名	△	概ね達成できた。
102 新人介護職員に対するエルダー、メンター制度等導入支援事業	⑤	桑員地域・三泗地域・鈴亀地域・津地域・伊賀地域・松阪地域・伊勢志摩地域・東紀州地域	研修の受講者数を50名/年とする。	プリセプター制度を整備しようとする事業所を対象に研修を実施し、35名が受講した。	△	概ね達成できた。
103 管理者等に対する雇用管理改善方策普及・促進事業	⑤	桑員地域・三泗地域・鈴亀地域・津地域・伊賀地域・松阪地域・伊勢志摩地域・東紀州地域	管理者等に対する雇用管理改善方策の普及・促進を図るとともに、働きやすい職場環境を整備する。	管理者に対する研修会を6回開催し、182名が受講した。	○	
104 高齢者「介護助手」導入による介護職場の環境整備事業	⑤	桑員地域・三泗地域・鈴亀地域・津地域・伊賀地域・松阪地域・伊勢志摩地域・東紀州地域	高齢者「介護助手」の導入により、介護職場の環境整備を図る。	89名の介護助手が就職し、補助的業務を担うことで介護職場の環境整備が進んだ。	○	